

2026年3月30日

パナソニック オートモーティブシステムズが「Girls Meet STEM」のオフィスツアーを開催



パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社（代表取締役社長：永易正史、本社：神奈川県横浜市、以下、当社）は2026年3月26日（木）、横浜オフィスにて女子中高生を対象としたオフィスツアーを開催し、11名が参加しました。本イベントは、公益財団法人 山田進太郎 D&I 財団が主催する「Girls Meet STEM」というツアー形式のプログラムの一環で、女子中高生に STEM（科学・技術・工学・数学）分野の仕事の魅力を伝え、キャリアの可能性を広げることを目的としています。

当社は、性別やバックグラウンドに関わらず、一人ひとりが個性と能力を最大限に発揮できる環境づくりが、企業の持続的成長に不可欠であると考え、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（以下、DEI）を推進しております。特にジェンダーギャップ解消を重要テーマに掲げ、次世代の STEM 分野で活躍する女性を育てる取り組みの一環として、本プログラムに参画しています。

<今回のオフィスツアーの主な内容>

未来のモビリティ技術と、それを支える仕事の魅力を体感できるプログラムを実施しました。

1. 新しいモビリティ空間体験

「Well Cabin」プロジェクト車両の空間を体験。参加者は単なる移動手段ではない、新しい移動体験や AI との対話を通じて、当社の製品・技術に触れました。

2. プログラミング体験：AI×モビリティで「自ら創る楽しさ」を学ぶ

モビリティに活用される AI 開発の一端を、簡単なプログラミングを通じて体験。参加者は「AI を自ら創る楽しさ」や「思い通りに動かす難しさ」、「チームで協力しながら創りあげていく面白さ」を学びました。

3. 先輩社員との座談会：「理系で働く自分」を描く

理系出身で様々な職種で活躍する先輩社員と交流。「なぜ理系を選択したの?」「理系科目は苦手でも、理系を選択して大丈夫?」などの率直な質問に、先輩社員が自身の経験を交えて回答。参加者は将来の選択肢や働き方について具体的にイメージする機会となりました。



■参加者の声

「Well Cabin の音や光、香りを体験できるところがすごかった。将来、こんな車に乗ってみたい。」

「AI は使ったことがあるが、裏側でこれほど多くの人に関わっていることを知らなかった。」

「AI 体験や先輩社員の話を通して、AI 技術やそれに関わる仕事に興味を持った。」

■今後の開催と応募について

当社では今後も年 2 回本オフィスツアーを開催予定です。

本イベントは、公益財団法人 山田進太郎 D&I 財団が運営する中高生女子向け STEM(理系)領域のツアー型体験プログラム「Girls Meet STEM」を通じて応募いただけます。参加希望者は下記サイトでの次回の募集をお待ちください。

Girls Meet STEM 公式サイト

<https://shinfdn.org/gms>

【パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社について】

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社は、日本を本社とし、海外 8 カ国に傘下子会社を有するグローバル企業です。Tier 1 として、国内外の自動車メーカーに、エンターテインメントシステムをはじめとする当社ならではの先進技術を提供し、快適で安心・安全なクルマづくりに貢献しています。企業ビジョンに、世界一の「移ごちデザイン」カンパニーを掲げ、人に寄り添う技術で世界のお客様のご期待にお応えします。

なお当社は、2027 年 4 月 1 日より社名を「モビテラ株式会社」に変更いたします。

<https://automotive.panasonic.com/>

【報道関係者様 お問い合わせ先】

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社 経営企画センター コーポレートコミュニケーション室

e-mail: press-pas@ml.jp.panasonic.com Tel : 045-939-6103